

わたしの^{いち}一押し

冬の省エネ“暖房編”



26

■局所暖房を活用しませんか？■

最近出回ってきた小型遠赤外線電気ストーブはちょっとした暖房に便利でしかも省エネ

スイッチ一つの手軽さからつい頼りがちな暖房機器は、エアコン。でも部屋全体の空気が温まるには、1時間程度かかることもあります。狭い範囲や、直ぐに温まりたい、そんな時に便利でクリーンな暖房機器はないかしら？

ありました！遠赤外線電気ストーブです。ヒーターには、炭素繊維が入ったカーボンヒーターや炭素を高温処理したグラファイトヒーター等が使われています。遠赤外線は、可視光線ではないので見えませんが、皮膚の少し下まで浸透して身体の中から温める作用があります。早速使うと300Wで十分。しかも無風で心地よく、空気も汚れません。

「身体の外からの熱」と「身体の中からの発熱」というダブルの力で、かつての電気ストーブ（※）より少ない電力消費で温かくなるのです。温まったら電源OFFをお忘れなく。便利な電気ストーブも低温火傷や火事にはご用心！

※今までの主流はニクロム線ヒーターやハロゲンヒーターで、ぽかぽかする遠赤外線放出量はカーボンヒーターより少ないです。



ご自宅の毎時、毎日、毎月の

電力消費量を電力購入会社のWebページ等で確認してみましょう

(NM)

